所属：弓削商船高等専門学校 情報工学科

研究タイトル：

日本語の意味理解に関与する韻律的特徴に関する探索的研究

氏名：	山本 健太 ／ YAMAMOTO Kenta	E-mail：	yamamoto@yuge.ac.jp
職名：	准教授	学位：	修士（教育学）
所属学会・協会：	第二言語習得研究会，ヨーロッパ日本語教師会		

キーワード：	日本語教育学，音声学，韻律，英語教育学
技術相談 提供可能技術：	・Audacity ・Praat

研究内容：

日本語学習者は発話の際，日本語母語話者と比較して長めのポーズが観察されること（野原・高村，2010），ポーズを置く頻度が日本語母語話者と比較して高く，統語構造によってその頻度が異なること（石崎，2005），ポーズを置くタイミングも異なること（高村，2009）が音声産出面の特徴として報告されている。しかしながら，学習者が聞き取りを行う際に，これらの産出特徴がどのように影響し，学習者が何をヒントとして韻律情報を聞き取っているかは明らかではない。そこで，学習者がイントネーションの切れ目の聞き取りに関して，イントネーションの下り目と再上昇ではなく，知覚・生成上易しいポーズをヒントにしている可能性に着眼し，ポーズとイントネーション（音声のピッチの上下動）のどちらを統語的・意味的切れ目を判断するためのキューとしているのか，極限法を用いて検討している。

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）	